

# IH型エプロンブロック・街渠柵

茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨 長野 静岡

落葉が堆積しても排水性能を維持する落葉対策グレーチング付きエプロンブロックと街渠柵です。

## ●特長

### 1.集中豪雨や落葉に対しても安定した排水性能

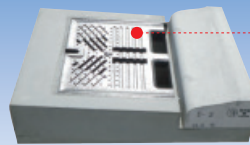
特殊なグレーチング形状により落葉を中心部にためて堰を作り、排水エリアへ雨水を誘導、落葉ごと排水します。落葉堆積状態で降雨強度60mm/hでも超流せず、安定した排水性を発揮します。

### 2.走行安定性

グレーチング上の自転車が行く領域の隙間を少なくすることでタイヤのはまり込みを抑制します。また滑り抑制突起を備えているため耐スリップ性があり安定した走行が可能です。

### 3.開閉操作性と飛散防止性の向上

歩道側のヒンジを軸に開閉がしやすい構造であり、かつ自動車やバスなどのタイヤの乗り上げによる蓋の飛散を防止します。またオプションで不法開放防止錠を取り付けることも可能です。



ヒノダクタイル鑄鉄製  
落葉対策グレーチング  
「GR-L」  
NETIS登録:QS-140011-A

雨水と落葉の流れ方に着目し、落葉が堆積した場合でも排水性能を維持することを目的に開発されたグレーチングです。

## 安定した排水性能

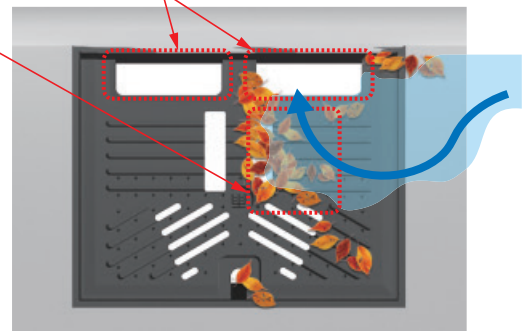
### 現状の問題



雨水とともに流れてくる落葉がグレーチングの周りに堆積し水の通り道を塞ぐため雨水が滞留し、下流側に越流

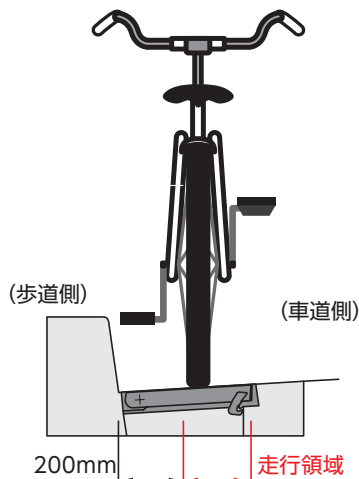
### 集水能力を維持

堰をつくる



雨水によって流れてくる落葉を排水エリアに誘導し、効率的に雨水を排水する仕組み

## 走行安定性

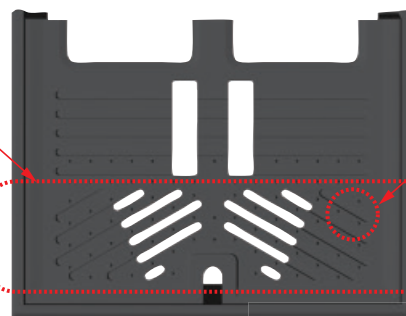


※自転車のタイヤからペダルまでの幅がおよそ200mmであることから、縁石から200mm離れた領域を走行領域と設定しています。

### 自転車の走行を考慮した走行領域の形状

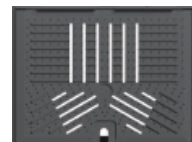
隙間を少なくしてはまり込みを抑制

滑り抑制突起

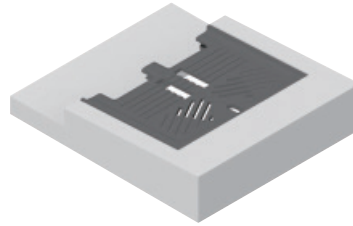
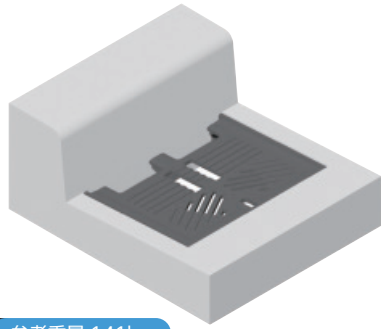


横断歩道の乗入れ部など向けにバリアフリー対応型もございます。

グレーチングの開口幅を狭くし、横断歩道を歩行する人のヒールなどのはまり込みを抑制します。



〈エプロンブロック〉



基本形状図

形状・寸法  
重量

管渠類

地下雨水貯留施設

擁壁類

側溝類

道路関連

景観関連

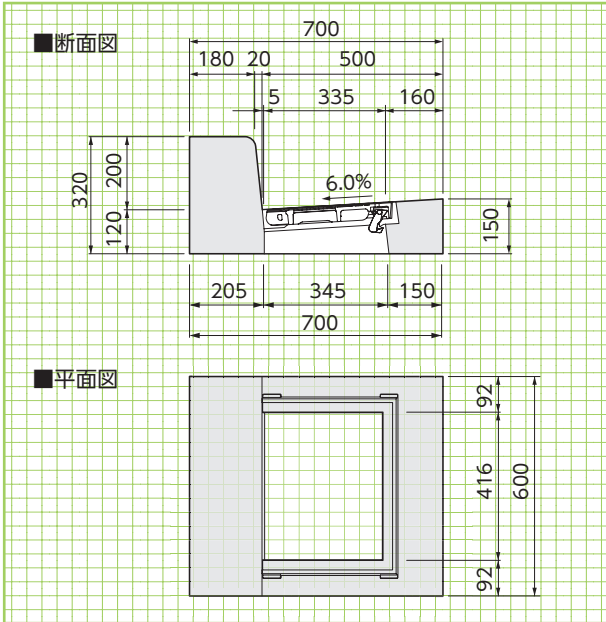
その他

参考資料

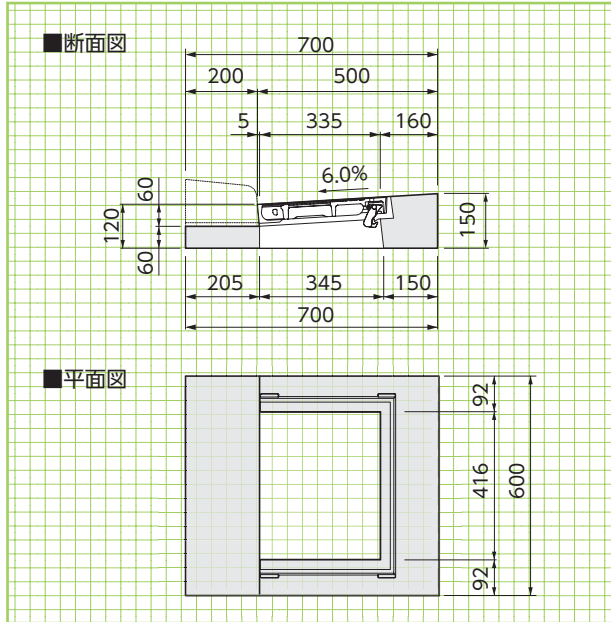
基本形状図

形状・寸法  
重量

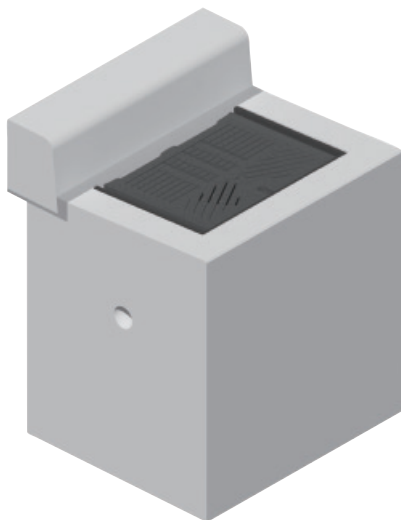
基本タイプ 参考重量:141kg



縁石なしタイプ 参考重量:66kg



〈街渠柵〉



■寸法・重量表(街渠柵タイプ)

| 呼称     | 寸法(mm) |     | 参考重量(kg) |
|--------|--------|-----|----------|
|        | H      | h   |          |
| TG550用 | 550    | 170 | 359      |
| TG650用 | 650    | 270 | 429      |
| TG750用 | 750    | 370 | 502      |

※高さHは中間値の製造も可能です。

